



咲かまぼし 2026年度

穂高西小学校だより

No.1

R8. 4. 8

校長 熊井 恵子



学校だより「咲かまぼし」をよろしく願います。
校歌「光あふるる 安曇野に 春を待ちつつ いく月を
寒さにたへ(え)て花開く れんげのごとく 咲かまぼし」の一節です。

4月7日(火)、1学期始業式、令和8年度入学式が行われました。65名の新入生と13名の新任職員を迎え、令和8年度がスタートしました。児童数は411名です。全職員が力を合わせ、保護者の皆様・地域の方々のお力添えをいただき、心豊かでたくましい子を育むよう努めてまいります。

今年度、あらたに13名の先生方をお迎えすることができました。教職員41名、心を合わせてがんばりたいと思います。よろしく願いいたします。

～入学式式辞より(一部抜粋)～

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。穂高西小学校の1年生になる皆さんに、校長先生から3つのお願いがあります。

一つ目です。みなさんは「アンパンマン」を知っていますね。アンパンマンは、困っている人を見ると、すぐに助けてくれます。みなさんもアンパンマンのように、人に優しくできる人になってください。

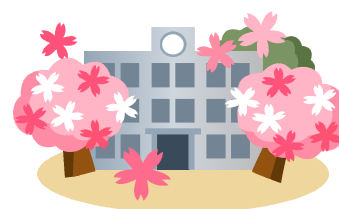
二つ目です。「ドラえもん」も知っていますね。ドラえもんのお話には、たくさんの友だちが出てきます。ときにはケンカもしますが、大事なときには力を合わせてがんばります。みなさんの教室にも、これからたくさんの友だちができます。ケンカをすることがあっても、最後はなかよくみんなで力を合わせていきましょう。

三つ目です。小学校のお勉強では「やってみたいな」「おもしろそうだな」「あきらめないぞ」と思うことが大事です。先生のお話をよく聞いて、しっかり勉強していきましょう。

この3つのお願いを忘れないでくださいね。

明日から、元気に、なかよく、楽しく学校生活を送りましょう。

みなさんの毎日が、笑顔でいっぱいになることを願っています。



一学期始業式（校長の話）「411人、それぞれの一步」

私が手に持っているのは、漢字辞典です。
この漢字辞典では、だいたい3000の漢字を調べることができます。では、その3000字の中で、いちばん最初に出てくる漢字は何でしょうか。

答えは「一」です。1年生で習う漢字ですね。
この「一」という字はとても簡単ですが、実は、いろいろな働きがあります。

例えば、「1こ」「1本」のように「量」を表す「一」。
それから「1等賞」「1番」のように「順序」を表す「一」。
そして、「ひとつにする」の「一」もあります。「みんなの気持ちを一つにしよう」というときの「一」です。これは、一人ではできません。みんながいるからできることです。

さて、この「一」にもう一つ漢字を合わせて、1学期にぴったりの言葉をつくってみたいと思います。みなさんは、どんな漢字が思い浮かびますか？

私は「歩（ある・く）」という字を選びました。2年生で習う漢字です。「一」と「歩」を合わせると「一步」になります。

「最初的一步をふみだす」「一步一步前に進む」という言葉があります。大きくジャンプするのもいいですが、まずは「一步」。これなら今日からでもできそうですね。

